

Agisoft Metashape Change Log Ver2.1

バージョン 2.1.2 ビルド 18358 (更新日:2024 年 6 月 20 日)

■スタンダード版とプロフェッショナル版

- [アセットを複製]ダイアログに"現在の範囲で切る抜く"オプションを追加
- カメラのエクスポートダイアログに"絶対画像パスを保存"オプションを追加
- {asset}パスのマクロを追加
- DJI メタデータフラグに基づく自動キャリブレーショングループ分割を追加
- [ワークスペース]ペインのタイポイントとモデルのコンテキストメニューに[ズームする]コマンドを追加
- [チャンクのアラインメント] ダイアログの"スケールを修正する"オプションを"スケールを調整"に置き換え
- Windows のアプリケーションバイナリに署名を追加
- バグの修正

■プロフェッショナル版

- E57 形式のインポート/エクスポートに"リターン番号"と"タイムスタンプ"属性を追加
- [シェイプをエクスポート]ダイアログに"標高値"オプションを追加
- 軌跡の[マスクの作成]ダイアログに"点群セグメントを切り抜く"オプションを追加
- [ワークスペース]ペインのタイルモデルとシェイプのコンテキストメニューに[ズームする]コマンドを追加
- [ワークスペース]ペインのマーカーのコンテキストメニューに[センタービュー]コマンドを追加
- モデルビューに標高の凡例表示を追加
- モデルビューに[レーザースキャン位置を表示]オプションを追加
- [ワークスペース]ペインのブロックモデルのコンテキストメニューに[情報表示]コマンドを追加
- Stealth V-Mouse コントローラーのサポートを追加
- Agisoft Viewer に"シングルサイドレンダリング"オプションを追加

バージョン 2.1.1 ビルド 17803 (更新日:2024 年 3 月 21 日)

■スタンダード版とプロフェッショナル版

- [テキストチャ構築]ダイアログに"アンチエイリアシング"オプションを追加
- [ワークスペース]ペインのコンテキストメニューに"チャンクの並べ替え"コマンドを追加
- ローカルシェイプとマスクの描画操作に"元に戻す/やり直す"コマンドを追加
- TIFF 画像の ZSTD 圧縮サポートを追加
- [バッチ処理]ダイアログの"モデルのエクスポート"コマンドに、3DFace ベースの Autodesk DXF 形式を追加
- glTF モデルのインポートに Y-up から Z-up への変換と、"モデルをエクスポート"ダイアログに"glTF に Y-up 規則を使用する"オプションを追加
- "Blocks Exchange"フォーマットでの"カメラをエクスポート"を相対画像パスで保存するように更新
- Metashape ランチャーをアプリケーションに追加するため、Linux に"add_to_applications.sh"シェルスクリプトを追加
- macOS のアプリケーションアイコンサイズを修正
- バグの修正

■プロフェッショナル版

- ツール->軌跡メニューに"マスクの作成"コマンドを追加
- [カメラキャリブレーション]ダイアログの基準点リストにプロジェクションと誤差カラムを追加

Agisoft Metashape Change Log Ver2.1

- [カメラ情報]ダイアログに基準点誤差を追加
- [データをアップロード]コマンドに"Agisoft Cloud"サービスを追加
- [軌道を表示]ツールバーボタンのドロップダウンメニューに"ローカル軸を表示"コマンドを追加
- Mavic 3 Enterprise の SRT 字幕付きビデオからカメラの向きをインポートできるように更新
- オルソモザイクと DEM エクスポートを更新し、"World ファイルを書き込む"オプションを有効時に .prj ファイルを保存に変更